

社会科 小学校5年

単元名「自動車をつくる工業」
東京書籍「新しい社会5年」

単元の流れ（全10時間）

【第1次】◇第1・2時◇ 主な学習内容

消費者が注文した自動車は、どのような工夫をしてつくられ、どのようにして消費者のもとへ届けられるのかを考える。

【第2次】◇第3・4・5時◇ 主な学習内容

インターネットや資料から自動車の生産工程や働く人々の工夫を調べる。

【第3次】◇第6・7時◇ 主な学習内容

自動車の部品工場が自動車工場の指示書に従って効率的な仕事を工夫していることを理解する。

「活用」の力育成のために

資料や自ら学習したことを関係付けながら整理し、筋道立てて説明させる。

【第4次】◇第8時◇ 主な学習内容

自動車の生産の仕方が変化していることを考え、その理由を考える。（本時）

「活用」の力育成のために

課題解決に必要な思考を深められるように、資料の読み取りや話し合い活動を取り入れる。

「活用」の力育成のために

本時のめあてを明確にし、本時の学習について振り返る。

【第5次】◇第9時◇ 主な学習内容

これからの自動車について考え、ハイブリッドカーと普通自動車との違いや、開発された背景を理解する。

【第6次】◇第10時◇ 主な学習内容

これまでの学習を振り返り、現在の社会のようすからこれから未来の車社会について話し合い、自分の考えにまとめる。

単元目標

- 自動車工業に従事している人々の工夫や努力、自動車生産を支える貿易や運輸について調べたことをまとめて、自分の考えを表現する学習を通し、工業生産が国民生活の向上や産業の発展に果たしている役割を理解し、それらを関連付けて考える力を養う。
- 写真やインターネット、働く人の話、各種の統計などの資料を目的に応じて活用し、分かったことや考えたことを表現する力を養う。

「活用」の力を育てる ポイント

- ①資料などを活用して調べたことを整理し、筋道立てて説明する活動を取り入れる。
- ②課題解決に必要な思考を深めるために、資料の読み取りや話し合い活動を取り入れる。
- ③本時のめあてを明確にし、本時の学習について振り返る。



本時の流れ

授業展開例へ

板書例へ

評価問題へ

HOME

CLICK

くわしい単元指導
計画はこちら